令和7年度

公益財団法人 台東区芸術文化財団

事業計画書

収 支 予 算 書

(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

公益財団法人 台東区芸術文化財団

目 次

令和7年度事業計画書 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	…1頁
令和7年度収支予算書 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	·23頁
・収支予算書(正味財産増減計算書) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	24頁
・収支予算書(正味財産増減計算書内訳表) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	26頁
・収支予算説明書(収支予算内訳書) ・・・・・・・・・・・・・	28頁

令和7年度 事業計画書

(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

令和7年度 公益財団法人台東区芸術文化財団事業計画書

(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

条文根拠 第4条(1)芸術文化に関する事業 定款 概 要 台東区の保有する文化財の活用を通して、広く芸術文化を育成・振興することを目 的とする事業。

会計区分 公益目的事業 1 芸術文化に関する事業

個 別 事 業 内 容

事業費 財源内訳 大中科目 金額

単位:千円

≪芸術・文化施設等活用の自主事業≫

◎ 台東区所有の文化財及び文化施設の活用を通して、広く芸術文化を育成・振興することを目的とし、音楽・美術・文学などの芸術や庶民文化等について、学び親しむ機会や鑑賞の場を提供する事業を実施する。

(1)朝倉彫塑館

① 特別展「生誕 100年 ASAKURA Kyoko」(仮称)

朝倉響子(1925~2016)没後、長く本人の 手元に置かれていた作品群が遺族より台東 区に寄贈されている。

響子は父と同じ彫刻の道を歩み、洗練された都会的な女性像を多く制作し自らの様式を確立したが、当館ではこれまで父娘の作品が同じ空間に展示されることはなかった。

本展では生誕 100 年を記念し、初めて父娘 の作品を展示するとともに、響子の魅力を広 く伝える。

·開催期間:令和7年9月13日(土)~ 12月14日(日)



<朝倉響子 《マリ》 1984年>

なお、本展に先立ち「朝倉摂が描いた妹・響子」を令和6年度の特集 展示として開催している。

② 特集展示

常設展示の一部にテーマを設け展示を行う。

多面的な作品の見方、収蔵品を体系的にとらえながら鑑賞する機会を 提供し、館や作品への理解を深めていただく。

・「朝倉摂が描いた妹・響子」

開催期間:令和7年3月7日(金)~6月4日(水) 朝倉響子は、姉で画家の朝倉摂のモデルを頻繁につとめている。本 特集では、摂が響子をモデルに描いたスケッチを中心に展示する。

・「朝倉彫塑館90年 庭園の魅力」(仮称)

開催期間:令和7年6月6日(金)~9月7日(日) 「五典の池」と呼ばれる池を中心に、水と植物と巨石が濃密な空間 を創出している中庭と、朝倉彫塑塾の教場であった屋上庭園。名勝 指定の重要な要素であるふたつの庭園の見どころを紹介する。

・「時代を創った人物 10」 (仮称)

開催期間:令和7年12月20日(土)~令和8年3月4日(水)朝倉文夫作品や朝倉の多岐にわたるコレクションを体系的に紹介するため、常設展示の一部にテーマを設け特集展示を行う。

$(1) \ (1) \sim (2)$

	事業	3,542	
	基本財	-	
ᇤ	事業	受託事業	-
財源内訳	収入	自主事業	120
	補助金収入		3,422
	寄附金	觇入	-
山人	雑収え	(1
	その作	1	

	条文	7根拠	第4条(1)	芸術文化に関する事業
定款	概	要	台東区の保有	iする文化財の活用を通して、広く芸術文化を育成・振興することを目
	/I ₁ /L	女	的とする事業	4. 50
A → I	,		$t \mapsto t \cdot t \to V \cup t$	

個 別 事 業 内 容

事業費 財源内訳 大中科目 金額

(2) したまちミュージアム

① 企画展

I「下町ってどんな町」

旧下町風俗資料館からリニューアルを経た後も館のコンセプトとしている「下町」について、その特徴と魅力を伝える企画展示を行う。リニューアルオープン後の初回の展示として、下町とはどのような町なのか、江戸時代における成立と、現在の人々が下町という言葉に抱くイメージの元になる特徴について、収蔵資料の展示を通して解説する。

·開催期間:令和7年3月9日(日)~6月29日(日)

Ⅱ「戦後80年 戦時下の人々の暮らし」(仮称)

戦後80年を迎え戦争を体験した世代は少なくなり、当時の苦しい暮らしの記憶は遠い過去のものとなりつつある。本企画展では、昭和10年代から20年代の生活資料を展示し、戦前から戦中、戦後にかけての暮らしの変化について取り上げる。特に戦後、社会が復興に向けて動き出した後にも衣料や食糧が十分になく困難な人々の暮らしがあったことに注目する。歴史の文献や報道、インターネットの情報から得られる戦争のイメージとは異なる「戦争が我々の暮らしに与えた影響」について紹介する。

・開催期間:令和7年7月1日(火)~11月3日(月・祝)



<防空訓練の休憩時間 1942年>

Ⅲ「交通の発達」(仮称)

当館1階の再現展示では、壁面に映像を投影して昭和30年代の金杉通りの様子を再現している。その映像の中では路面電車、自動車が行き交い、リヤカーや大八車、自転車が通り過ぎるのを見ることができる。

本企画展では、これらの交通機関のほか地下鉄やトローリーバス、上 野動物園のモノレールについても取り上げ、当時の台東区内の交通事情 について紹介する。

·開催期間:令和7年11月5日(水)~令和8年3月1日(日)

事 業 費			3,821
	基本財産運用収入		-
다	事業	受託事業	1
財源内	収入	自主事業	1
	補助金	逊 収入	3,821
訳	寄附金	姒入	-
雑収入			ı
	その作	<u>t</u>	-

条文根拠 第4条(1)芸術文化に関する事業 定款 概 要 台東区の保有する文化財の活用を通して、広く芸術文化を育成・振興することを目 的とする事業。

会計区分 公益目的事業 1 芸術文化に関する事業

個 別 事 業 内 容

事業費 財源内訳

大中科目 金額

IV「ガラス乾板写真 展」(仮称)

画像のデジタル化を行った当館所蔵のガラス乾板写真の展示を行う。 ガラス乾板写真という資料と、その技術の歴史を解説すると共に、当館 に資料として寄贈されたガラス乾板写真に写された風景とその詳細に ついて紹介する。

·開催期間:令和8年3月3日(火)~6月28日(日)

② 芸術·技術実演会

区民の伝統工芸、伝統技芸の継承や下町文化への関心を深めるため、 神仏具錺制作、印章彫刻・黄楊櫛等の製作実演や児童文化を伝承するための街頭紙芝居の実演等を行う。また、正月三が日に合わせ、江戸時代から受け継がれた、獅子舞・南京玉すだれの実演を行う。

伝統工芸体験教室は7年度も木版画彫刻や木目込み人形の製作を体験することのできる教室を開催し、下町の伝統工芸技術に触れる機会を 提供する。

200		
内 容	開催日(予定)	
伝統工芸実演(定期)		
神仏具錺制作、印章彫刻・黄楊櫛	毎月第2日曜日	
製作等の実演		
街頭紙芝居	毎月第1日曜日	
伝統工芸体験教室		
[木版画彫刻]	令和7年11月中の2日間	
[木目込み人形]	令和7年11月中の2日間	

(3) 一葉記念館

① 特別展「一葉が暮らした下谷龍泉寺町」(仮称)

一葉は、小説の原稿料で家族を養おうとしたが叶わず、筆を折って商いを始めるため下谷龍泉寺町に移り住んだ。荒物駄菓子屋を営みながら過ごした期間はわずか9ヶ月余りであったが、その生活体験は代表作「たけくらべ」を生み、その後作家として開花する糧となった。

本展では、この地で一葉はどのように暮らし、何を見、学んだのか、あらためて検証する。

また、本区が令和7年放送のNHK 大河ドラマ「べらぼう~蔦重栄華乃夢噺(つたじゅうえいがのゆめばなし)」の舞台であることも踏まえ、下谷龍泉寺町の地域性や「たけくらべ」との関連性を紹介する。

·開催期間:令和7年10月25日(土)~12月21日(日)(予定)

(2) ②

(=/ 🔾			
	事業	598	
	基本財	-	
₽₽	事業	受託事業	-
財源	収入	自主事業	76
内	補助金	赵 収入	522
訳	寄附金	赵 収入	-
1/\	雑収え	-	
	その作	<u>t</u>	

(3)(1)

(0)			
	事業	835	
基本財産運用収入			-
H-F	事業	受託事業	-
財源	収入	自主事業	-
源内	補助金	835	
訳	· 客附全収入		-
11/\	雑収え	(-
	その作	<u>t</u>	

	条	文根拠	第4条(1)芸術文化に関する事業
定款	櫻	要	台東区の保有する文化財の活用を通して、広く芸術文化を育成・振興することを目的とする事業。
4 -1-	,	*	- II III I

個 別 事 業 内 容

事業費 財源内訳 大中科目 金額

② 企画展

I「樋口一葉の〈小説のつくり方〉」

一葉が家族を養うために小説を書くことを決意したのは弱冠19歳の時のことであった。しかし高等教育も受けていない年若い女性が小説を書き、世に発表するのは生半可なことではなかった。一葉はそれまでに身につけた教養を駆使し、繰り返し書いては直して文章を紡ぎ出し、そして作品を世に出すために自ら人脈を作り、広げた。

本展では、作品の素材となった幼い頃に読んだ書籍や歌塾「萩の舎」 での学び、未定稿に見られる執筆の苦労、小説の師半井桃水や萩の舎の 姉弟子田邊花圃らの作品発表を支えた人脈など、一葉の小説がどのよう に生まれ、世に出たかを紹介する。

·開催期間:令和7年3月15日(土)~5月18日(日)

Ⅱ「作家の肖像と小説の風景」(仮称)

一葉とその作品は画家たちにインスピレーションを与え、多くの肖像 画や小説世界が描かれている。これらは一葉と作品世界をより具体的に イメージさせるものである。

本展は、一葉作品に添えられた挿絵や一葉作品を描いた絵画・画集、ゆかりの地の風景画、錦絵、石版画等絵画資料を展示することで一葉小説の理解を深める一助とし、また肉筆肖像画から見てとれる一葉の人物像もあわせて紹介する。

· 開催期間: 令和8年3月14日(土)~5月24日(日)(予定)



<正宗得三郎《一葉女史像》 1961年>

(3) ②

事 業 費			785		
	基本財産運用収入		基本財産運用収入		-
다	事業	受託事業	-		
財	収入	自主事業	-		
源内	補助金収入		785		
訳	寄附金	迎入	-		
雑収入		-			
	その他		_		

	条文	【根拠	第4条(1)芸術文化に関する事業
定款	概	要	台東区の保有する文化財の活用を通して、広く芸術文化を育成・振興することを目
	/I>/L	女	的とする事業。

個 別 事 業 内 容

事業費 財源内訳 大中科目 金額

③ 一葉祭

一葉の命日(11月23日)を中心に、記念講演や朗読会を開催するとともに、俳句・短歌・川柳の関係団体の作品展示、文化ボランティアガイドによる「たけくらべ」ゆかりの地めぐり等のイベントを通じて一葉を偲び、その文学の普及を図る。なお、開催期間中は無料公開とする。

・開催期間:令和7年11月21日(金)、22日(土)、 23日(日・祝)、24日(月・振替休日) 4日間

4 特別講座

資料展示だけでは十分に理解されにくい一葉文学の啓発を講座や講演会などを通して行っていく。

- ・朗読サロン
- ・くずし字解読講座(年2回)
- ・文学講座と朗読
- ・文化カレッジ
- ・朗読会 (年2回)

⑤ 文化ボランティアガイド

区民や地元町会等と連携し地域に密着した施設をめざすとともに来 館者へのサービス向上を図るため、一葉記念館の展示内容等についてガ イドするボランティアを育成し施設運営に活用する。

・登録者:18名(令和6年4月1日現在)

・活動日:土・日曜日 午後1時~4時

(4) 旧東京音楽学校奏楽堂

①特別事業

I 企画展「芥川也寸志の世界」(仮称)

芥川也寸志は昭和55年(1980)に「奏楽堂を救う会」を立ち上げ、旧東京音楽学校奏楽堂の移築・復原において重要な役割を果たした作曲家である。本展は芥川也寸志の生誕100年を記念し、自筆資料や写真等を一堂に会して公開する。

·開催期間:令和7年11月~12月頃(予定)

Ⅱ 特別コンサート「芥川也寸志の世界」(仮称)

企画展に沿った内容の特別コンサートを開催し、芥川也寸志の作品を 鑑賞する機会を設ける。

・開催日:令和7年11月に1回開催(予定)

(3) ③

事 業 費			2, 137
	基本財産運用収入		-
中十	事業	受託事業	-
財源	収入	自主事業	-
	源 補助金収入 寄附金収入		2, 137
訳			-
雑収入			-
	その作	也	-

$(3) \oplus$

	事業	834	
	基本財産運用収入		-
묘ㅗ	事業	受託事業	-
財源	収入	自主事業	264
源内訳	補助金	赵 収入	570
	寄附金	엝 入	-
八百	雑収え	-	
	その作	<u>t</u>	-

(3)(5)

	事業	美 費	492
	基本財	産運用収入	-
中十	事業	受託事業	-
財源	収入	自主事業	-
内内	補助金	赵 収入	492
訳	寄附金	迎入	-
1/0	雑収え	(-
	その作	<u>t</u>	-

(4) (1)

	事業	美 費	3,088
	基本財	産運用収入	-
묘ㅗ	事業	受託事業	-
財	収入	自主事業	476
源中	補助金	迎入	2,612
内訳	寄附金	蚁入	-
叭	雑収え	(-
	その作	<u>t</u>	-

	条文	、根拠	第4条(1)	芸術	衍文化に関する事業				
定款	概	要	台東区の保有	する	る文化財の活用を通して、	広く芸術	文化を育成・	・振興で	することを目
	113/1	女	的とする事業	410					
会計区	区分	公孟	語目的事業	1	芸術文化に関する事業				
							事	業	費

個 別 事 業 内 容

 事業費

 財源内訳

 大中科目
 金額

Ⅲ 体験教室「パイプオルガン・チェンバロを弾いてみよう」

パイプオルガンとチェンバロという二つの古楽器を参加者が実際に 体験することができる見学会と公開レッスンを実施する。

・開催日:年度内1回開催(予定) ・講師:東京藝術大学音楽学部教授

IV 体験講座「奏楽堂と二つの鍵盤楽器」(仮称)

奏楽堂の歴史とパイプオルガン・チェンバロの特徴を学芸員が解説 し、実際に楽器を弾くことができる体験講座を実施する。

·開催日:年度内2回開催(予定)

·講 師: 当館学芸員

② 奏楽堂日本歌曲コンクール (第31回作曲部門・第36回歌唱部門)

奏楽堂が日本近代音楽史上に果たした役割を踏まえ、日本歌曲の普及 と創造的発展を目的としたコンクールを開催する。国内の著名な音楽家 の審査によるレベルの高いコンクールとして定着しており、全国各地か ら多くの参加者が集い審査に臨む。

- ·第一次予選(歌唱部門):令和7年5月8日(木)~11日(日)
- ·第二次予選(歌唱部門):令和7年5月17日(土)
- ・本 選(作曲部門・歌唱部門):令和7年5月25日(日)
- ・入賞記念コンサート:令和7年7月19日(土)
- ·後 援:文化庁/東京都/NHK/台東区/台東区教育委員会

③ 文化コンサート(奏楽堂)

奏楽堂を「生きた文化財」として活用し、芸術性の高いクラシック音楽を提供する。

I 藝大生による木曜コンサート

東京藝術大学音楽学部学生及び大学院生による質の高い演奏を楽し む機会を提供する。

・開催日:原則、毎月いずれかの木曜日(年12回)

・内 容:ピアノ、弦楽、木管・金管、管弦楽、打楽器、声楽、邦楽等

・出演:東京藝術大学音楽学部学生・大学院生ほか

· 共 催:東京藝術大学音楽学部

· 協 賛:企業各社

(4) ②

(1)						
	事 業 費 17,239					
	基本財	産運用収入	ı			
日十	事業	受託事業	-			
財源	収入	自主事業	2,650			
你	補助金	と収入	14, 589			
訳	寄附金	と収入	-			
1/\	雑収え	(-			
	その作	<u>t</u>	_			

(4) ③

(4) 0					
事 業 費 8,644					
	基本則	産運用収入	-		
H-I-	事業	受託事業	I		
財源	収入	自主事業	3,940		
内	補助金	と収入	4,704		
訳	寄附金	と収入	I		
п/C	雑収え	ζ	ı		
	その作	也	-		

金額

大中科目

	条之	文根拠	第4条(1)	芸術才	文化に関する事業		
定款	概	要	台東区の保存	ずるが	文化財の活用を通して、	広く芸術	文化を育成・振興することを目
	113/1	、女 	的とする事業	£0			
会計区	<u>〔</u> 分	公主	益目的事業	1 =	芸術文化に関する事業		
							事 業 費
			個 別 事	業	内 容		財源内訳



<令和6年度 藝大生による木曜コンサート>

Ⅱ 日曜コンサート・日曜特別コンサート

奏楽堂が所蔵するパイプオルガンとチェンバロを活用したミニコン サートを実施し、貴重な古楽器の音色を気軽に楽しむことができる機会 を提供する。第5日曜日は特別なプログラムによる演奏会を実施する。

・開催日:日曜コンサート…第1~第4日曜日 日曜特別コンサート…第5日曜日 (令和7年6月29日、8月31日、11月30日、 令和8年3月29日)

・内 容:原則、第1・第3日曜日…チェンバロ演奏 原則、第2・第4日曜日…パイプオルガン演奏 ただし、7月・8月は毎回パイプオルガン 1月・2月は毎回チェンバロ

※楽器の状態により演奏する楽器を変更する場合あり。

第5日曜日…声楽・室内楽 ほか

・出演:東京藝術大学音楽学部学生・大学院生ほか

Ⅲ N響シリーズ「ブランデンブルク協奏曲」全曲演奏会

J.S.バッハが作曲した「ブランデンブルク協奏曲」全6曲を堪能できる、NHK交響楽団員及び団友による質の高い演奏会を開催する。

·開催日:令和7年12月14日(日)

・出 演:NHK交響楽団員及び団友を中心とした室内合奏団

IV ニューイヤーコンサート 2026

年の初めを祝うにふさわしいプログラムで豪華出演者による華やか な演奏会を開催する。

・開催日:令和8年1月に1回開催

・出 演:器楽奏者3名程度

| 条文根拠 第4条(1)芸術文化に関する事業 | 台東区の保有する文化財の活用を通して、広く芸術文化を育成・振興することを目的とする事業。

会計区分 公益目的事業 1 芸術文化に関する事業

個 別 事 業 内 容

 事業費

 財源内訳

 大中科目
 金額

V 上野学園短期大学による午後のコンサート(仮称)

上野学園の協力のもと、室内楽を中心とした演奏会を開催する。

・開催日:年度内に1回開催

・出演:上野学園短期大学学生ほか

VI 大阪音楽大学大学院生によるコンサート(仮称)

大阪音楽大学の協力のもと、室内楽を中心とした演奏会を開催する。

・開催日:令和7年9月4日(木)

・出演:大阪音楽大学大学院学生ほか

(5) 書道博物館

① 特別展「明末清初の書画」(仮称)

※東京国立博物館との第23回連携事業

中国の明王朝が崩壊し、満州族の清王朝が確立した動乱期にあって、 文人たちは明朝に殉じた者、清朝に抵抗し明の遺民として生き長らえた 者、清朝に従って官職に就く者など波乱の人生を歩んだ。激動の時代を 反映する明末清初の書画の世界を紹介する。

·開催期間:令和8年1月4日(日)~3月22日(日)



<董其昌筆「草書詩巻」>

② 企画展 中村不折コレクション

I 「みんなが見たい優品展パート20 中村不折コレクションから 龍門二十品ー北朝の書を中心に一」

20回目を迎える恒例のリクエスト展。中国三大石窟の一つ、龍門石窟内にある優れた書として選ばれた二十種の名品「龍門二十品」をはじめ、野趣あふれる北朝の書を中心に中村不折コレクションより紹介する。

·開催期間:令和7年4月1日(火)~7月13日(日)

Ⅱ「江戸・明治の美術-根岸のたからもの-」(仮称)

令和7年放送のNHK 大河ドラマ「べらぼう~蔦重栄華乃夢噺(つたじゅうえいがのゆめばなし)」にちなみ、根岸に残る江戸・明治の書画を紹介する

·開催期間:令和7年7月19日(土)~12月14日(日)

(0) ①						
事業費 4,605						
	基本財	産運用収入	-			
마	事業	受託事業	-			
財源	収入	自主事業	39			
源内	補助金	逊 収入	4,216			
訳	寄附金	逊 収入	-			
山人	雑収	(350			
	その作	<u>t</u>	-			

(5) ②

(4)					
	事業	2,503			
	基本則	産運用収入	-		
다	事業	受託事業	-		
財源	収入	自主事業	34		
内	補助金	と収入	2,469		
訳	寄附金	と収入	-		
叫人	雑収え	(-		
	その作	也	-		

	条文	【根拠	第4条(1)芸術文化に関する事業
定款	概	要	台東区の保有する文化財の活用を通して、広く芸術文化を育成・振興することを目
	/I>/L	女	的とする事業。

個 別 事 業 内 容

事業費 財源内訳 大中科目 金額

《音楽・美術・芸能文化等の提供の自主事業》

◎ 区民を対象に音楽・美術・芸能文化などの芸術や庶民文化等について、 参加し親しむ機会や鑑賞の場を提供する事業を実施する。

(1) 文化コンサート (経営課事業係)

重要文化財で聴く 心に寄り添う日本の歌

歴史ある台東区にゆかりのある歌をはじめ、唱歌、童謡、芸術歌曲など日本の歌の名曲を楽しめるコンサートを開催する。

·開催日:令和8年2月14日(土) ·会 場:旧東京音楽学校奏楽堂

・後 援:台東区(予定)・協 賛:企業各社



<令和5年度心に寄り添う日本の歌>

(2) こどもの芸術と文化

I わくわく☆こどもワークショップ「やってみよう!」〜紙切り〜 小学3年生から高校生を対象に、日本の伝統芸能である紙切りを体験 する。体験後には実際に舞台に上がり実演発表会も行う。講師による高 座も鑑賞し紙切りの興味を深める。

・開催日:令和7年10月5日(日)・会場:浅草文化観光センター

Ⅱ ようこそ!クラシック

幼児を持つファミリーをターゲットとしたクラシックコンサートを 開催する。演奏者の間に客席を配置することで演奏者と観客との垣根を 取り除き、臨場感あふれる音の渦を体感する。

・開催日:令和8年1月24日(土)・会場:台東区社会教育センター

(1)

(-)				
	事業	2, 140		
	基本則	産運用収入	-	
다	事業	受託事業	-	
財源	収入	自主事業	1,075	
源内	補助金	と収入	1,065	
訳	寄附金	と収入	-	
)(ii	雑収え	(-	
	その作	<u>t</u>	-	

(2)

(2)					
	事業	費	1.013		
	基本則	産運用収入	-		
마	事業	受託事業	-		
財源	収入	自主事業	125		
内	補助金	姒入	888		
訳	寄附金	姒入	ı		
п/\	雑収	Ĺ	I		
	その作	<u>t</u>			

	条文	【根拠	第4条(1)芸術文化に関する事業
定款	概	要	台東区の保有する文化財の活用を通して、広く芸術文化を育成・振興することを目
	/I>/L	女	的とする事業。

個 別 事 業 内 容

事業費 財源内訳 大中科目 金額

(3)下町大音楽市(第29回)

台東区内のアマチュアオーケストラによるクラシックコンサートを 開催し、アマチュアオーケストラの育成を図るとともに区民にクラシッ ク音楽を楽しむ機会を提供する。

I 上野浅草室内管弦楽団

・開催日:令和7年11月22日(土) ・会 場:旧東京音楽学校奏楽堂

Ⅱ したやウィンドアンサンブル

·開催日:令和7年11月30日(日)

· 会 場:浅草公会堂

Ⅲ 上野浅草フィルハーモニー管弦楽団

·開催日:令和7年12月14日(日)

· 会 場:浅草公会堂

I ~∭

・後 援:台東区/台東区教育委員会(予定)・協力:台東区アマチュアオーケストラ協会

(4) ジャズ

浅草ジャズコンテスト (第42回)

横浜、神戸と並び日本ジャズゆかりの地の一つでもある浅草において、ボーカルとバンドの2部門により優れた歌手・演奏家を発掘するコンテストを実施する。また、来場者が選ぶ浅草ジャズ賞を設け地域性の高いコンテストとする。

·第一次審査:令和7年10月下旬(予定)

·本 選:令和7年12月6日(土)

· 会 場:浅草公会堂

・後 援:台東区

/企業各社(予定)

・協 賛:企業各社



< 令和5年度 浅草 JAZZ コンテスト>

(3)

	事業	1,071	
	基本財産運用収入		-
中十	事業	受託事業	-
財源		自主事業	920
你	補助金収入		151
訳	寄附金収入		-
11/\	雑収え	(-
	その他		

(4)

(4)						
	事業	8,898				
	基本財産運用収入		I			
п.	事業	受託事業	I			
財源	収入	自主事業	832			
你 内	補助金収入		8,066			
訳	寄附金収入		-			
	雑収入		I			
	その作	也	-			

	条文	【根拠	第4条(1)芸術文化に関する事業
定款	概	要	台東区の保有する文化財の活用を通して、広く芸術文化を育成・振興することを目
	/I>/L	女	的とする事業。

個 別 事 業 内 容

事業費 財源内訳 大中科目 金額

(5) にほんの音

I したまち邦楽ワークショップ

東京藝術大学音楽学部邦楽科の協力を得て、和楽器に触れ、親しみな がら邦楽を学ぶ機会を設けることにより、地域の邦楽文化の振興と人材 育成を図る。

・開催日:令和7年6月21日(土)・28日(土)・7月5日(土) (全3回)(予定)

· 会 場:東京藝術大学音楽学部

・対象:小学5年生以上の方・内容:長唄、長唄三味線、小鼓、篠笛(予定)

·後 援:東京藝術大学音楽学部/台東区/台東区教育委員会(予定)

Ⅱ 邦楽フレッシュコンサート

東京藝術大学音楽学部の学生が親しみやすい邦楽曲や自ら作曲・作舞した演目を演奏する。

·開催日:令和7年10月18日(土)

· 会 場:旧東京音楽学校奏楽堂

·後 援:東京藝術大学音楽学部/台東区/台東区教育委員会(予定)

· 協 賛:企業各社

(6) にほんの美

美術ワークショップ

東京藝術大学美術学部と連携して日本画の入門編を学ぶ美術ワークショップを開催し、区民の芸術活動を支援する。スケッチや基礎的な日本画絵具の扱い方を学び、完成した作品の展示を行う。

・開催日:令和7年9月13日(土)、14日(日)、20日(土) (全3回) 予備日21日(日)

· 会 場:東京藝術大学美術学部

・対 象:日本画に興味を持つ18歳以上の方

・内 容:日本画の手法を用いた作品の制作



<令和6年度美術ワークショップ>

(5)

	事業	2,011	
	基本財産運用収入		-
中十	事業	受託事業	-
財源	収入	自主事業	670
源内	補助金収入		1,341
訳	寄附金収入		-
11/\	雑収え	(ı
	その作	<u>t</u>	_

(6)

(6)					
	事業	費	1,885		
	基本則	産運用収入	-		
H-F	事業	受託事業	-		
財源	収入	自主事業	690		
你	補助金収入		1, 195		
訊	寄附金収入		-		
	雑収え	(-		
	その作	也	-		

| 条文根拠 第4条(1)芸術文化に関する事業 | 台東区の保有する文化財の活用を通して、広く芸術文化を育成・振興することを目的とする事業。

会計区分 公益目的事業 1 芸術文化に関する事業

個 別 事 業 内 容

事業費 財源内訳 大中科目 金額

(7) 台東薪能(第45回記念)

我が国の伝統芸能である「能楽」を広く区民の鑑賞に資するとともに 事前に演目についてのワークショップを開催し、伝統文化に対する認識 と理解を深める一助とする。なお、第45回という節目を迎えるにあた り祝意を込めた演目を上演する。

I ワークショップ

·開催日:令和7年6月下旬

・会 場:台東区役所10階会議室(予定)

Ⅱ公演

・開催日:令和7年7月30日(水)

·会 場:金龍山浅草寺境内

・共催:台東区・協替:企業各社

(8) 芸能大賞及び名人会

① 浅草芸能大賞(第42回)

大衆芸能の奨励と振興、あわせて台東区のイメージアップを図ること を目的として実施する。浅草をはじめ東京を中心に活躍している芸能人 の中から、区民審査委員の推薦と専門審査委員の審議を経て選考する。

·授賞式:令和8年3月14日(土)

· 会 場:浅草公会堂 · 共 催:台東区

② 浅草名人会(第42回)

明治・大正・昭和と、浅草大衆芸能の一翼を担った落語・漫才・奇術などを中心に「浅草名人会」を開催する。浅草芸能大賞の授賞式にあわせて実施し、大衆文化を振興するとともに優れた芸能の鑑賞機会を提供する。

·開催日:令和8年3月14日(土)

· 会 場:浅草公会堂

(9) 体験型芸能講座

親子で楽しむ小学生歌舞伎教室~隈取を体験しよう

将来の文化芸術の担い手である子供達の文化芸術への関心を高めることを目的として、区内の小学生の児童と保護者を対象に、日本の伝統芸能である歌舞伎独特の化粧法「隈取」を歌舞伎俳優指導のもとで体験する講座を開催する。

・開催日:令和7年11月3日(月・祝)

·会 場:台東区民会館

·後 援:台東区/台東区教育委員会(予定)

(7)

	事業	14,482	
	基本財産運用収入		ı
묘ㅗ	事業	受託事業	-
財源	収入	自主事業	2,590
源内	補助金収入		11,892
訳	寄附金収入		-
山人	雑収え	(I
	その作	<u>t</u>	1

(8) ①

事 業 費			4,869
	基本財産運用収入		-
日十	事業	受託事業	-
財源	収入	自主事業	-
源内	補助金収入		4,869
訳	寄附金収入		-
	雑収入		-
	その他		1

(8) ②

	事業	943	
	基本財産運用収入		-
H-F	事業	受託事業	-
財源	収入	自主事業	-
源内	補助金収入		943
訳	寄附金	全収入	-
	雑収え	Ţ	-
	その作	也	-

(9)

事業	911	
基本則	産運用収入	1
事業	受託事業	-
収入	自主事業	100
補助金	と収入	811
寄附金	と収入	-
雑収え	(-
その作	<u>t</u>	-
	基本財事業収入補助金寄附金雑収入	基本財産運用収入 事業 受託事業

								単位:千円
	条区	大根拠	第4条(1)	芸術文化に関する	事業			
定款	Lette		台東区の保有	する文化財の活用	を通して、広く芸術	行文化	を育成・振興す	ることを目
	燃	要	的とする事業					
会計区	【分	公社	注目的事業 注目的事業		する事業			
	-/-				3 / 2 3 / 1		事業	 掛
			個 別 事	業内容				
			回 //1 于	未 [1] 石·			大中科目	金額
							751111	亚明
<i>(</i> 10) ∄	和出訳	立趣旨に	沿う事業への	位力		(10	1)	
					役立趣旨に沿った事	(10	<u>//</u>	1,983
					団体における事業等		基本財産運用収入	- 1,300
-			究や事業連携		到什么07170年末月		事業 受託事業	_
					寄附された方(自治	財	収入自主事業	_
					ンズ鋳造して贈呈す	源	補助金収入	△17
る。		ШΠ7	(-) () () ()	CONTRACTOR OF THE CONTRACTOR O		内	寄附金収入	2,000
						訳	雑収入	2,000
							その他	_
							ての他	
	定	款 第4	条(1)芸術	文化に関する事業	」 合 計	財源内部	事業 費 基本財産運用収入 事業 受託事業 収入 自主事業 補助金収入 寄附金収入	89, 329 - 14, 601 72, 378 2, 000

雑収入

その他

350

	条文根拠	第4条(2)スポーツ文化に関する事業
定款	概要	スポーツを楽しむ機会を提供するとともに、スポーツ人口の拡大と振興を図ることによ
	1946 安	り、健康で豊かな区民生活と地域コミュニティの発展に寄与することを目的とする事業。

会計区分 公益目的事業 2 スポーツ文化に関する事業

個 別 事 業 内 容

事業費 財源内訳 大中科目 金額

《スポーツ文化の自主事業》

◎ スポーツを楽しむ機会や場の提供をするとともに、スポーツ人口の拡大と振興を目的とする事業を実施する。

(1)区民スポーツ教室

区内在住・在学・在勤者を対象に各種スポーツ教室を開催し、スポーツの振興を図る。

① 硬式テニス教室(1期~4期 各期10日間)

硬式テニスの基本及びそれ以上の技術を身につけ、テニスの楽しさを 味わうことを目的に実施する。

各期	初 級	75人		
	中 級	150人	計	240人
定員	上 級	15人		

・会 場:台東リバーサイドスポーツセンター体育館

・協力:台東区テニス協会



<令和6年度 硬式テニス教室>

② 初心者ゴルフ教室

ゴルフを通して区民の親睦・交流を図ることを目的に、初心者を対象 としたゴルフ教室を開催する。

·開催期間:令和7年6月(予定)(全8回)

・会 場:台東リバーサイドスポーツセンターほか

・共 催:台東区ゴルフ連盟

③ かけっこ教室

体幹の強化や運動能力の向上をめざし、区内在住・在学の未就学児及 び小学生を対象に、走り方を指導する教室を開催する。

·開催期間:令和7年8月(予定)

・会 場:台東リバーサイドスポーツセンター

・協力:一般社団法人 日本ランニング協会

(1) (1)

<u> </u>					
	事業	8,809			
	基本則	産運用収入	-		
日十	事業	受託事業	-		
財源	収入 白主	自主事業	9, 156		
	補助金		△347		
内訳	寄附金	全 収入	-		
八百	雑収え	(-		
	その作	<u>t</u>	1		

(1) ②

· / -				
	事 業	266		
	基本則	産運用収入	-	
日十	事業	受託事業	-	
財源	収入	自主事業	-	
你	補助金	と収入	266	
訳	寄附金	と収入	-	
1/\	雑収え	(-	
	その作	也	-	

(1) ③

(1) 🕹						
	事 業	112				
	基本則	産運用収入	-			
H-I-	事業	受託事業	ı			
財源	収入	自主事業	74			
源内	補助金	と収入	38			
訳	寄附金	全 収入	1			
叫人	雑収え	(-			
	その作	也	-			

								単位:千円
	条文	根拠		スポーツ文化に			- 11 / 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	
定款	概	要	•		けるとともに、スポーツ 域コミュニティの発展に			_
会計区	【分	公記	- り、健康で豆/ 活目的事業			<u>-可丁</u>	うることを目的と	- 9 〇尹未。
	事業費							
			個 別 事	業 内 容			財 源 内	訳
							大中科目	金 額
		- ·	-A /	~ .			` `	
			録をUPしよ		当ななにわれて仕れこ	$\lfloor \frac{1}{2} \rfloor$) <u>4</u>	450
					学校で行われる体力テ 動能力向上を図る。		事業費 基本財産運用収入	458
			年7月~8月		助化力円上 と口の。		事業 受託事業	
			ーナ/ 0/1 ニサイドスポ・			財	収入 自主事業	45
						源	補助金収入	413
						内和	寄附金収入	_
						訳	雑収入	_
							その他	_
						(0		
(2)	区民スポ	゚゚゚゚ーツナ	会			(2	事業費	400
区	見が気車	圣に参加	ー 『できるレクリ	Jエーションス:	ペーツであるドッジボ		事 来 頁 基本財産運用収入	400
					力の向上を図る。		事業 受託事業	_
			11月23日			財	収入 自主事業	_
				ーツセンター体育		源	補助金収入	400
			*** ***	協議会、台東区	教育委員会	内訳	寄附金収入	_
* l)))	刀・宣	7宋区人	、ポーツ推進委	貝伽俄云		雑収入その他	_	
							-	
						(3		
(-)			トライアスロ			(3	事業費	3,700
		•			ン競技を行い、児童た		基本財産運用収入	-
りに え 図る。	正定りる)系喟り	しさを美感さ	せ、めわせしい	ライアスロンの普及を		事業 受託事業	_
	4日:4	和7年	E8月24日(E	日)(予定)		財	収入 自主事業	_
17.5			- /	., (4, -)	男田公園及び桜橋周辺	源	補助金収入	3,700
・募集	集人数:	小学核	₹4~6年生男	女 500 名 (予定	<u>(</u>)	訓訳	寄附金収入	_
			• •	- 11.12.17	会、台東区教育委員会		雑収入	_
・後	援:台	東区/	/墨田区/墨田	区教育委員会(予定)		その他	-

第4条(2)スポーツ文化に関する事業 条文根拠 定款 スポーツを楽しむ機会を提供するとともに、スポーツ人口の拡大と振興を図ることによ り、健康で豊かな区民生活と地域コミュニティの発展に寄与することを目的とする事業。 会計区分 公益目的事業 2 スポーツ文化に関する事業

個 別 事 業 内 容

《受託事業》

- 台東区から委託を受けた事業を実施する。
- (1)施設開放(台東リバーサイドスポーツセンター)

施設の運営目標をより具体的に実現するため、施設の有効な提供に視 点をあて、種目を定めて定期的にスポーツを楽しむ機会を提供する。 必要に応じて指導員を配置し用具等を整備する。

- Ⅰ 一般開放(日曜日~土曜日 種目別に開放/16種目)
- ・バレーボール ・バスケットボール ・バドミントン ・バウンドテニス
- ・柔道 ・太極拳 ・剣道 ・空手 ・弓道 ・アーチェリー ・相撲
- ・卓球 ・少年野球 ・ビーチボール ・音楽体操 ・フェンシング

Ⅱ 小中学生開放(第2・4土曜日 4種目)

- ・柔道
- ・弓道
- ・バドミントン (第2土曜日のみ)
- バスケットボール(第4十曜日のみ)
- (2) 初心者スポーツ教室(台東リバーサイドスポーツセンター) 区民が気軽にスポーツに親しむことができるよう、教室を開講する。

11種目

- ・硬式テニス ・卓球 ・ゲートボール ・アーチェリー ・水泳
- ・バウンドテニス ・ソフトテニス ・バドミントン ・弓道
- ・ダンスエクササイズ ・フェンシング
- (3)キッズ体操教室「幼児運動教室」(台東リバーサイドスポーツセンター) 幼児を対象に、楽しく体を動かして運動に興味をもって続けられるよ うな習慣をつくる教室を開講する。

(1)

(1)					
	事業	3,433			
	基本則	産運用収入	1		
	事業	受託事業	3,433		
財	収入	自主事業	-		
源内	補助金	と収入	-		
訳	寄附金	と収入	-		
n/\	雑収え	Ţ	-		
	その作	也	-		

事業費

財源 内訳

大中科目 金額

(2)

事 業	2,549	
基本財	産運用収入	-
事業	受託事業	2,549
収入	自主事業	-
補助金	战人	-
寄附金収入		-
雑収え	(-
その作	<u>t</u>	-
	基本財事業収入補助金寄附金額収入	収入 自主事業 補助金収入

(3)

_						
		事 業	3, 296			
		基本財	産運用収入	-		
	타	事業	受託事業	3, 296		
	財源	収入	自主事業	-		
	你 内	補助金	と収入	-		
	訳	寄附金	创 入	-		
	八	雑収え	(-		
		その作	<u>t</u>	_		

「定款 第4条(2)スポーツ文化に関する事業」 合 計

	事業	23,023	
	基本財	産運用収入	-
財	事業	受託事業	9,278
源	収入	自主事業	9, 275
内	補助金	迎入	4,470
訳	寄附金収入		İ
шх	雑収え	(ı
	その作	<u>t</u>	_

第4条(3)芸術・文化・スポーツ施設の管理運営 条文根拠 定款 台東区から指定管理を受けた各施設の設置目的を踏まえた適切な管理運営を行う。 芸術文化に関する事業 公益目的事業 会計区分 スポーツ文化に関する事業 指定管理に付随する事業 その他事業 事 業 費 個 別 事 業 内 容 財源内訳 大中科目 金額 《受託事業》 ○ 台東区から指定管理を受けた各施設の管理運営を実施する。 (1)事 業 費 42,350 [公益目的事業1] 基本財産運用収入 (1) 朝倉彫塑館の施設管理運営 事業 受託事業 42,350 台東区から委託を受けた朝倉彫塑館施設について、施設の設置目的を 収入 自主事業 踏まえた適切な管理運営を行う。 補助金収入 寄附金収入 雑収入 その他 (2) したまちミュージアムの施設管理運営 (2)台東区から委託を受けたしたまちミュージアム施設について、施設の 事 業 費 42,218 設置目的を踏まえた適切な管理運営を行う。 基本財産運用収入 事業 受託事業 42,218 財 収入 自主事業 源 補助金収入 内 寄附金収入 雑収入 その他 (3) 一葉記念館の施設管理運営 (3)台東区から委託を受けた一葉記念館施設について、施設の設置目的を 事業費 21,472 踏まえた適切な管理運営を行う。 基本財産運用収入 事業 受託事業 21,472 財 収入 自主事業 源 補助金収入 寄附金収入 雑収入 その他 (4) 旧東京音楽学校奏楽堂の施設管理運営 (4)台東区から委託を受けた旧東京音楽学校奏楽堂施設について、施設の 設置目的を踏まえた適切な管理運営を行う。 事 業 費 29,655 基本財産運用収入 事業 受託事業 29,655 財 収入 自主事業 源 補助金収入 寄附金収入 雑収入 その他

. Ifat	条文	大根拠	第4条(3)芸術・文	化・スポーツ	施設の管理運賃	 学		1 1 1 1 1 1
定款	概							た適切な管理運営	 営を行う。
					対化に関する				
会計区	分	公孟	語的事業	2 スオ	ーツ文化に関	する事業			
		そ	の他事業	指定管理	とに付随する事	業			
								事業費	<u> </u>
			個 別	事 業 内	容			財 源 内	訳
								大中科目	金 額
台東 踏まえ (公益 (6) 台 台 村	更区か ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	業 2 / そ 切な管理 バーサイ ら委託を 設の設置	での他事業] イドスポーツ を受けた台東 首目的を踏ま	。 センターの) !リバーサイ	施設管理運営	せい設置目的を センター施設に う。 ⑤水泳場	財源内訳 (6) 財源	事業 費 基本財産運用収入 事業 収入 自主事業 補助金収入 寄附金収入 雑収入 その他	38, 562 - 38, 562 247, 578 - 247, 578
⑥少 年	野球	場	駐車場				内訳	寄附金収入雑収入その他	-
「定款	第4:	条(3)	芸術・文化	・スポーツカ	施設の管理運	営」 合 計	財源内訳	事業 費 基本財産運用収入 事業 事業 受託事業 収入 自主事業 補助金収入 寄附金収入 雑収入 その他	421,835 - 421,835 - - - -

個 別 事 業 内 容

事業費 財源内訳 大中科目 金額

《自主事業》

◎ 芸術・文化・スポーツ活動の調査と情報を収集して提供する。

「公益目的事業1]

(1) 文化情報の収集と提供

財団が実施する事業や施設について広くPRするとともに芸術・文化・スポーツ等に関する情報を区民に提供し、区民文化の向上を図る。

- ・新聞・雑誌等を活用した催物情報の提供、有料広告掲載
- ・財団ホームページ、パンフレットによる情報提供
- ・SNS(Facebook・X・Instagram・YouTube)、デジタルサイネージを活用した情報提供
- ・財団PRのためのグッズ作成
- ・5館共通入館券、年間パスポートの発売
- ・文化施設さんぽ(5館共通PR用チラシ)の配布
- ・情報紙「イベントガイド」の作成・配布
- ・出前講座の実施及び学びのキャンパスプランニング事業 (区立幼稚園、 保育園、小・中学校) への参加

(2) 奏楽堂友の会運営

奏楽堂の事業を通して芸術・文化の振興を図るため、友の会会員を募り以下の事業を行う。

- ・奏楽堂で開催される演奏会の案内
- ・奏楽堂で開催される財団主催演奏会の鑑賞券の斡旋及び割引販売

[収益事業]

(3) 図録・小冊子等の作成及び発行

施設の図録・小冊子・記念品等を作成し頒布することにより、入館者に施設の内容及び台東区にゆかりの深い文人や芸術家を紹介する。また、台東区の貴重な文化財を図録等によって広くPRし、文化に対する理解の一助とする。

(1)

• 7					
	事業	5,316			
	基本則	産運用収入	-		
中十	事業	受託事業	-		
財源	収入	自主事業	-		
源内	補助金収入		5,316		
訳	寄附金	と収入	-		
п/\	雑収え	Ţ	-		
	その作	也	-		

(2)

	事 業	96	
	基本則	産運用収入	-
日十	事業	受託事業	-
財源	収入	自主事業	72
源内	補助金	と収入	24
訳	1 客附金収入		-
八百	雑収え	· ·	-
	その作	也	-

(3)

	事業	16,408	
	基本財	-	
п.	事業	受託事業	-
財源	収入	自主事業	13,824
源内	補助金	战人	2, 457
訳	寄附金	创 入	-
11/\	雑収え	(127
	その作	<u>t</u>	_

「定款 第4条(4)芸術・文化・スポーツ 活動の調査・情報収集及び提供に関する事業」 合 計

事業費			21,820
	基本財	産運用収入	-
H+	事業	受託事業	-
財源	収入	自主事業	13,896
内	補助金	と収入	7,797
訳	寄附金	と収入	-
п/\	雑収え	(127
	その作	<u>t</u>	_

							単位・十円
定款		大根拠					
, _,,,	概	要	公益財団法人台東区芸術文化財団管理運営				
会計区	区分	公益目	的事業会計・収益事業等会計・法人会計				
						事業	貴
			個別事業内容			源内	
11.15					大	中科目	金額
≪法人管◎ 財団(1)貝	型法人(の管理道 件費(固	運営 酒有職員) 17名	(1		- 費	280, 016
			<u>32名</u>			<u> </u>	10,013
		計	·			受託事業	-
行	役員の	短酬、 暗	戦員の給与等及び社会保険等福利厚生経費	財		自主事業	-
				源中	補助	金収入	270,003
				内訳	寄附	金収入	_
				п/	雑収		_
					その	也	-
	里事会	・評議員	会等の運営経費	(2) 財源内訳	事 ³ 基本棋 事業 収入 補助:	自主事業 金収入 金収入	20, 526 20, 526
			「法人管理運営」 合 計	財源内訳	事業収入補助会務収入をの代表の代表の代表の代表を	産運用収入 受託事業 自主事業 以入入 以入入	300, 542 10, 013 - - 290, 529 - -
i					CVAL	<u> </u>	

(1) 定款第4条(1) 芸術文化に関する事業

公益目的事業会計 1 芸術文化に関する事業

(2) 定款第4条(2) スポーツ文化に関する事業

公益目的事業会計 2 スポーツ文化に関する事業

(3) 定款第4条(3) 芸術・文化・スポーツ施設の管理運営

公益目的事業会計1芸術文化に関する事業公益目的事業会計2スポーツ文化に関する事業その他事業会計指定管理に付随する事業

(4) 定款第4条(4) 芸術・文化・スポーツ活動の調査・情報収集 及び提供に関する事業

公益目的事業会計1 芸術文化に関する事業収益事業会計芸術文化施設記念グッズ等販売

(5) 法人管理運営

公益目的事業会計	1	芸術文化に関する事業
公益目的事業会計	2	スポーツ文化に関する事業
収益事業会計	芸術	析文化施設記念グッズ等販売
その他事業会計	指	定管理に付随する事業
法人会計	法	人管理運営

総合計

公益目的事業会計	1	芸術文化に関する事業
公益目的事業会計	2	スポーツ文化に関する事業
収益事業会計	芸	析文化施設記念グッズ等販売
その他事業会計	指	定管理に付随する事業
法人会計	法	人管理運営

	事業	856, 549	
	基本財	産運用収入	10,013
	事業	受託事業	431,113
財	収入	自主事業	37,772
源内	補助金	姒入	375, 174
訳	寄附金	姒入	2,000
шх	雑収入		477
	その他	<u>t</u>	-

令和7年度 収支予算書

(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

•	収支予算書(正味財産増減計算書)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	24	頁
•	収支予算書(正味財産増減計算書内訳表)・・・	26	頁
•	瓜	28	百

令和7年度 公益財団法人台東区芸術文化財団 収支予算書(正味財産増減計算書)

(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

単位:千円

科目	当 年 度	前年度	単位:千円 増 減
I 一般正味財産増減の部	J + K	111 + 12	76 1/74
1.経常増減の部			
(1)経常収益			
①基本財産運用益	10,013	10,013	_
基本財産受取利息	10,013	10,013	_
②事業収益	468, 885	435, 598	33, 287
受託事業収益	431, 113	401,317	29,796
自主事業収益	37,772	34, 281	3,491
③受取補助金	375, 174	354, 753	20,421
受取区補助金	375, 174	354, 753	20, 421
④受取寄附金	2,000	2,000	_
受取寄附金	2,000	2,000	_
⑤雑収益	477	491	△14
運用財産受取利息	_	_	_
雑収益	477	491	△14
経常収益計	856, 549	802,855	53,694
(2) 経常費用			
①事業費	812,639	757,726	54, 913
給料手当	94, 438	96,016	$\triangle 1,578$
臨時雇賃金	114,059	99, 930	14, 129
福利厚生費	37, 403	35, 333	2,070
会議費	1,955	1,838	117
旅費交通費	858	925	△67
通信運搬費	9,722	9,540	182
消耗品費	16, 435	14, 342	2,093
修繕費	7, 314	7,089	225
印刷製本費	25, 791	19,968	5,823
燃料費	33	32	
光熱水費	102, 586	109, 219	$\triangle 6,633$
委託費	342, 121	307, 514	34,607
租税公課	2, 924	2,424	500
保険料	1, 240	1,329	△89
原材料費	3, 212	3,034	178
諸謝金 手数料	29, 841 3, 291	27,088	2, 753
于数科 賃借料	3, 291 14, 389	2, 958	333 93
負担金 1	4,774	14, 296 4, 651	123
共 担並	4,114	4,001	143

科目	当年度	前 年 度	単位:十円 増 減
維費	253	200	53
予備費		_	_
②管理費	43,910	45,129	△1,219
役員報酬	16,470	16, 885	△415
給料手当	8,054	6,835	1,219
退職給付費用	5,566	7,520	△1,954
福利厚生費	4,026	3,980	46
会議費	114	114	_
旅費交通費	506	486	20
通信運搬費	412	422	△10
消耗品費	714	711	3
修繕費	70	69	1
印刷製本費	87	81	6
燃料費	18	18	
委託費	3, 112	3,580	△468
租税公課	125	125	
保険料	249	252	△3
諸謝金	30	15	15
手数料	1,744	1,488	256
賃借料	1,412	1, 347	65
負担金	63	63	_
社費 2	138	138	_
予備費	1,000	1,000	_
経常費用計	856, 549	802,855	53,694
評価損益等調整前経常増減額	-	-	-
当期経常増減額	_	_	_
2.経常外増減の部			
(1)経常外収益			
経常外収益計	_	_	_
(2)経常外費用			
経常外費用計	_	_	_
当期経常外増減額	_	_	_
当期一般正味財産増減額	_	_	_
一般正味財産期首残高	500,600	500,600	_
一般正味財産期末残高	500,600	500,600	-
Ⅱ 指定正味財産増減の部	•	,	
当期指定正味財産増減額	_		-
指定正味財産期首残高	_		-
指定正味財産期末残高	_	-	_
Ⅲ 正味財産期末残高	500,600	500,600	_

令和7年度 公益財団法人台東区芸術文化財団 収支予算書(正味財産増減計算書内訳表)

(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

単位:千円

		公益目的	事業会計			収益事業	等会計				単位:千円
科目	公1 芸術文化事業	公2 スポーツ文化事業	共 通	小 計	収益事業	その他事業 指定管理施設にお ける公益目的外事業	共 通	小 計	法人会計	内部取引消去	合 計
I 一般正味財産増減の部 1.経常増減の部 (1)経常収進 ①基本財産産受取利息 ②事業収益 受託事業収益 自主事業収益 多受取付謝助金 受取寄附金 ⑤雑収益 運用財産受取利息	188, 089 173, 416 14, 673 277, 580 277, 580 2, 000 2, 000 350	254, 732 245, 457 9, 275 38, 130 38, 130		442, 821 418, 873 23, 948 315, 710 315, 710 2, 000 2, 000 350	13, 861 37 13, 824 23, 469 23, 469 - 127	12, 203 12, 203 2, 098 2, 098 		26, 064 12, 240 13, 824 25, 567 25, 567 - 127	10, 013 10, 013 - - 33, 897 33, 897 - -		10, 013 10, 013 468, 885 431, 113 37, 772 375, 174 375, 174 2, 000 2, 000 477
経常収益計	468,019	292,862	=	760,881	37, 457	14,301	-	51,758	43,910		856, 549
(2) 新給臨福会旅通消修印燃光委租保原諸手賃負雑管役給退福会旅通消修印燃悉租保諸手賃負雜予經費料時利議費信托繕刷料熱託稅險稅謝數借担費理員料職利議費信耗繕刷料託稅險謝數借担費備費,對賃生費,通搬費本費 課 費 對實生 直搬費 本費 課 費 翻当付生 通搬費 本費 課 費 對實 費 費 費 費 費 費 費 費 費 費 費 費 費 費 費 費 費	468, 019 76, 988 85, 974 29, 324 1, 948 800 9, 011 7, 755 3, 528 13, 178 15 33, 607 172, 315 1, 104 303 - 17, 356 2, 653 11, 508 401 251	292, 862 8, 086 18, 315 4, 666 5 45 682 7, 944 3, 732 47 17 66, 338 157, 246 1, 435 922 3, 212 12, 472 531 2, 797 4, 369 1		760, 881 85, 074 104, 289 33, 990 1, 953 15, 699 7, 260 13, 225 329, 945 329, 561 2, 539 1, 225 3, 212 29, 828 3, 184 14, 305 4, 770 252	37, 457 8, 445 8, 899 3, 105 2 13 29 243 4 12, 566 1 29 3, 512 385 15 - 13 107 84 4 1	14, 301 919 871 308 - 493 50 - 2, 612 9, 048 - - - -		51, 758 9, 364 9, 770 3, 413 29 736 54 12, 560 385 15 - 13 107 84 4 1	43, 910 16, 470 8, 054 5, 566 4, 026 114 70 87 18 3, 112 125 249 30 1, 744 1, 412 63 138 1,000		812, 639 94, 438 114, 059 37, 403 1, 955 858 9, 722 16, 435 7, 314 25, 791 33 102, 586 342, 121 2, 924 1, 240 3, 212 29, 841 3, 291 14, 389 4, 774 253 43, 910 16, 470 8, 054 5, 566 4, 026 114 506 4, 026 114 70 87 18 3, 112 125 249 30 1, 744 1, 412 63 30 1, 744 1, 412 63 138 1, 000
経常費用計 評価損益等調整前経常増減額	468,019	292,862		760,881	37 , 457	14, 301		51,758	43,910		856, 549
当期経常増減額	-	-		-	-	-		-	-		-
 経常外増減の部 (1)経常外収益 											
経常外収益計(2)経常外費用	-	-		_	-				-		
経常外費用計	-	-		-	-	-		_	-		_
当期経常外増減額 当期一般正味財産増減額					-			-			-
一般正味財産期首残高 一般正味財産期末残高 Ⅱ 指定正味財産増減の部	809 809	430 430		1, 239 1, 239	49 49			49 49	499, 312 499, 312		500,600 500,600
当期指定正味財産増減額指定正味財産期首残高	-	-		-	1	-		1	-		_ _
指定正味財産期末残高	-	-		_	ı	=		-	_		-
Ⅲ 正味財産期末残高	809	430		1,239	49	_	j	49	499, 312		500,600

_	27	_
---	----	---

令和7年度 公益財団法人台東区芸術文化財団 収支予算説明書(収支予算内訳書)

(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

科目	予 算 額	前年度予算額	増減
I 事業活動収支の部	7 / 5/	14 1 16 4 71 167	F "//
1. 事業活動収入			
①基本財産運用収入	10,013	10,013	_
基本財産利息収入	10,013	10,013	_
②事業収入	468, 885	435, 598	33, 287
受託事業収入	431, 113	401, 317	29, 796
台東リバーサイドスポーツ センター受託事業収入	256, 856	261, 175	△4, 319
朝倉彫塑館受託事業収入	42, 350	35, 259	7,091
したまちミュージアム受託事業収入	42, 218	24, 255	17, 963
一葉記念館受託事業収入	21, 472	19, 260	2, 212
奏楽堂受託事業収入	29,655	29, 185	470
書道博物館受託事業収入	38, 562	32, 183	6,379
自主事業収入	37,772	34, 281	3,491
芸術文化自主事業収入	14,601	15, 791	$\triangle 1, 190$
	14,001	15, 131	△1,130
1111			
1111			
1111			
1111			
スポーツ文化自主事業収入	9, 275	9 050	216
		8,959 9,459	316 4,365
収益自主事業収入	13, 824		4, 505
	72	72	20 421
	375, 174 375, 174	354, 753	20, 421
区補助金収入		354, 753	20, 421
管理補助金収入	290, 529	276, 747	13,782
	84, 645	78,006	6,639
	ን ለለለ	2 000	
④寄附金収入	2,000	2,000	_
寄附金収入	2,000	2,000	
⑤雑収入	477	491	$\triangle 14$
業収入	477	491	<u> </u>
事業活動収入計	856, 549	802,855	53,694
2. 事業活動支出	000 000	991 007	07 011
①芸術文化事業費支出	268, 998	231, 987	37,011
朝倉彫塑館受託事業費支出	42, 350	35, 259	7,091
旅費交通費支出	68	68	_
通信運搬費支出	911	848	63
消耗品費支出	1, 585	1,479	106
修繕費支出	1,614	884	730
印刷製本費支出	1,594	995	599

		₩ 		+ 14. 1	1 1
		摘 要			
#					
基本財産利息収入を計上					
受託施設管理運営収入、施設開放、	初心	者スポーツ教室及びキッズ体	体操教室	室の受託事業収入を計上	
受託施設管理運営収入を計上					
各種自主事業収入を計上					
1 各施設特別展	2	各施設企画展	3	したまちミュージアム芸術・技術実演会	Ī
4 一葉記念館特別講座	5	奏楽堂特別事業	6	日本歌曲コンクール	İ
7 奏楽堂文化コンサート	8	財団文化コンサート	9	こどもの芸術と文化	1
10 下町大音楽市	11	浅草ジャズコンテスト	12	にほんの音	1
13 にほんの美	14	台東薪能	15	体験型芸能講座	1
				•	
区民スポーツ教室の「硬式テニス教室	゙」「かけ	つこ教室」「体力テストの記録	:EUPl	」よう!」の自主事業収入を請	十上
朝倉彫塑館、したまちミュージアム、一					
奏楽堂友の会会費収入を計上					
人件費及び財団運営管理等に対す	る区補	i助金を計上			
各種自主事業に対する補助金収入	を計上				
1 芸術文化自主事業補助金					
2 スポーツ文化自主事業補助		入			
3 収益自主事業補助金収入		•			
寄附金を計上					
公益目的事業に関する手数料等を	計上				
朝倉彫塑館管理に要する受託経費	を計上				
	С н і —	•			

科目	予 算 額	前年度予算額	増減
光熱水費支出	3,310	3,502	△192
委託費支出	31,488	24, 489	6,999
賃借料支出	1,559	2,787	△1, 228
負担金支出	60	60	
雑支出	161	147	14
したまちミュージアム受託事業費支出	42, 218	24, 255	17,963
会議費支出	1	1	_
旅費交通費支出	42	42	_
通信運搬費支出	869	797	72
消耗品費支出	1,284	1,578	△294
修繕費支出	700	700	-
印刷製本費支出	1,711	2,427	△716
光熱水費支出	7, 745	4,649	3,096
委託費支出	28, 456	12 , 542	15, 914
諸謝金支出	334	334	
手数料支出	47	48	△1
賃借料支出	963	1, 107	△144
負担金支出	30	30	_
	36	_	36
一葉記念館受託事業費支出	21,472	19, 260	2, 212
会議費支出	3	3	_
旅費交通費支出	42	42	_
通信運搬費支出	541	591	$\triangle 50$
消耗品費支出	692	735	△43
修繕費支出	300	300	_
印刷製本費支出	715	125	590
光熱水費支出	6, 120	6,360	$\triangle 240$
委託費支出	11,558	10, 156	1,402
諸謝金支出	73	73	_
手数料支出	37	37	- 415
賃借料支出	1,177	760	417
負担金支出	181	45 33	136
雑支出	33	33 20 105	470
奏楽堂受託事業費支出	29,655	29, 185	470
会議費支出	159	159	_
旅費交通費支出	21	21	
通信運搬費支出	505 642	590 612	$\triangle 85$
消耗品費支出	642	613	29
修繕費支出	450 217	450 1 220	 △1,013
印刷製本費支出		1,230	
光熱水費支出 委託費支出	8, 300 18, 293	8, 240 16, 887	1 406
	18, 293	10, 887 294	1,406
日 日	747	661	86
	27	40	
	41	40	△13

単位:千円

	摘	要	+12.111
	11:0		
したまちミュージアム管理に要する受託経費	お針上		
したより、ユーンテム自生に安する文品配員	(CII)—		
一葉記念館管理に要する受託経費を計上			
未記心品自在に女子の文品社員と目上			
奏楽堂管理に要する受託経費を計上			
天木主日在に女 y の文 h 加性負 と h 工			

科目	予 算 額	前年度予算額	
書道博物館受託事業費支出	38,562	32, 183	6,379
旅費交通費支出	21	21	-
通信運搬費支出	510	539	△29
消耗品費支出	741	787	$\triangle 46$
修繕費支出	400	400	
印刷製本費支出	449	364	85
光熱水費支出	8,568	9, 299	△731
委託費支出	25, 450	18,520	6,930
諸謝金支出	218	218	_
手数料支出	1	1	_
賃借料支出	2, 154	1,987	167
負担金支出	40	40	ı
雑支出	10	7	3
芸術文化自主事業費支出	94, 741	91,845	2,896
会議費支出	1,756	1,639	117
旅費交通費支出	430	521	△91
通信運搬費支出	5,363	5,095	268
消耗品費支出	2, 277	1,873	404
修繕費支出	9	_	9
印刷製本費支出	8, 422	8,843	$\triangle 421$
委託費支出	54, 992	55, 178	△186
保険料支出	105	147	△42
原材料費支出	- 10 410	-	-
諸謝金支出	16, 413	14, 406	2,007
手数料支出	1, 178	916	262
賃借料支出	3, 781	3, 212	569
負担金支出	12	12	_
雑支出	3	3	\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \
②スポーツ文化事業費支出 台東リバーサイド	264, 267	267, 501	$\triangle 3,234$
スポーツセンター受託事業費支出	250, 522	254, 711	△4 , 189
旅費交通費支出	13	9	4
通信運搬費支出	612	656	△44
消耗品費支出	7, 270	5, <u>595</u>	1,675
修繕費支出	3,722	3, 789	<u>△67</u>
印刷製本費支出	35	132	△97
燃料費支出	14	14	
光熱水費支出	68, 454	77,080	$\triangle 8,626$
委託費支出	159, 366	156, 540	2,826
保険料支出	703	742	$\triangle 39$
原材料費支出	3, 212	3,034	178
諸謝金支出	6,070	5,947	123
手数料支出	282	467	△185
賃借料支出	759	696	63
負担金支出	10	10	-

					単位:千
			摘要		
書道博物	物館管理に要する受託経費	を計上			
5 77.4b/		H 2 - 1	,		
S 植芸術	析文化自主事業に要する経済	費を計	上		
			T	1	1
1	各施設特別展	2	各施設企画展	3	したまちミュージアム芸術・技術実演会
4	一葉記念館特別講座	5	一葉記念館文化ボランティアガイド	6	奏楽堂特別事業
7	日本歌曲コンクール	8	奏楽堂文化コンサート	9	財団文化コンサート
10	こどもの芸術と文化	11	下町大音楽市	12	浅草ジャズコンテスト
13	にほんの音	14	にほんの美	15	台東薪能
16	浅草芸能大賞	17	浅草名人会	18	体験型芸能講座
19	財団設立趣旨に沿う事業への協力	20	文化情報の収集と提供	21	奏楽堂友の会運営
・車川が	ベーサイドスポーツセンター管	李田 1	短期故 切心老フポーツ数	安及な	バセッブ休煰数字の車業
		3/生、//	B以州以、初心有 へい ノ シ	(主汉)	アイング体派教主の事業
上要する	ら受託経費を計上				

科目	予 算 額	前年度予算額	増減
スポーツ文化自主事業費支出	13,745	12,790	95
通信運搬費支出	14	11	
消耗品費支出	578	371	20
委託費支出	385	330	5
保険料支出	184	188	\triangle
諸謝金支出	6, 398	5, 801	
賃借料支出	1,836	1,739	9
負担金支出	4, 350	4, 350	
③収益事業費支出	16, 408	10, 143	6, 26
収益自主事業費支出	16, 408	10, 143	6,26
通信運搬費支出	6	6	0,20
消耗品費支出	203	175	2
印刷製本費支出	12, 561	5,770	6,79
委託費支出	2 210	J, 110 2 001	$\triangle 56$
	3, 319 304	3, 884 304	$\triangle 30$
租税公課支出	30 4	304	1
諸謝金支出	11		1
手数料支出	6 224	6 464	۸ 1 ۹
④その他事業費支出 台東リバーサイド	6, 334	6,464	△13
スポーツセンター受託事業費支出	6,334	6,464	△13
消耗品費支出	493	470	2
修繕費支出	50	496	△44
光熱水費支出	89	89	
委託費支出	5, 702	5, 409	29
⑤管理費支出	293, 976	278, 240	15,73
人件費支出	274, 450	258, 979	15, 47
役員報酬支出	16, 470	16,885	△41
給料手当支出	102, 492	102, 851	 △35
臨時雇賃金支出	114, 059	99, 930	14, 12
福利厚生費支出	41, 429	39, 313	2, 11
管理運営費支出	561	556	
会議費支出	78	78	
旅費交通費支出	285	285	
通信運搬費支出	20	15	
消耗品費支出	43	43	
租税公課支出	5	5	
手数料支出	2	2	
雑支出	128	128	
事業管理費支出	18, 965	18,705	26
会議費支出	72	72	
旅費交通費支出	442	402	4
通信運搬費支出	783	814	$\triangle 3$
消耗品費支出	1,341	1,334	
修繕費支出	139	139	
印刷製本費支出	174	163	1
燃料費支出	37	36	1
委託費支出	6, 224	7, 159	△93
租税公課支出			
	2,740	2, 240	<u>50</u>
保険料支出	497	504	

各種スポーツ文化自主事業に要する経費を計上 1 区民スポーツ教室 硬式テニス教室 2 区民スポーツ教室 初心者ゴルフ教室 3 区民スポーツ教室 かけっこ教	
1 区民スポーツ教室 硬式テニス教室 2 区民スポーツ教室 初心者ゴルフ教室 3 区民スポーツ教室 かけっこ教	
	室
4 区民スポーツ教室 体カテストの記録をUPしよう! 5 区民スポーツ大会 6 桜橋・わんぱくトライアスロン	/
図録・小冊子等の作成及び発行等収益事業に要する経費を計上	
1 朝倉彫塑館 2 したまちミュージアム	
3 一葉記念館 4 奏楽堂	
5 書道博物館 6 経営課	
3 音矩序物路 0 柱音球	
台東リバーサイドスポーツセンター駐車場管理に要する経費を計上	
財団職員の人件費を計上	
評議員会及び理事会等財団本部の運営に要する経費を計上	
THE TAXABLE PROPERTY OF THE PR	
財団の事業管理に要する経費を計上	
別凹の事業自体に安りる程質を訂工	
	-

科目	予 算 額	前年度予算額	増減
諸謝金支出	60	30	30
手数料支出	3, 484	2,971	513
賃借料支出	2,825	2,694	131
負担金支出	127	127	_
雑支出	20	20	_
事業活動支出計	849, 983	794, 335	55 , 648
事業活動収支差額	6,566	8,520	$\triangle 1,954$
Ⅱ 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
投資活動収入計	_	-	_
2. 投資活動支出			
①特定資産取得支出	5,566	7,520	$\triangle 1,954$
退職給付引当資産取得支出	5,566	7,520	$\triangle 1,954$
投資活動支出計	5, 566	7,520	$\triangle 1,954$
投資活動収支差額	$\triangle 5,566$	$\triangle 7,520$	1,954
Ⅲ財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
財務活動収入計	_	_	_
2. 財務活動支出			
財務活動支出計	_	_	_
財務活動収支差額	_	_	_
Ⅳ予備費			
予備費支出	1,000	1,000	_
当期収支差額	_	_	_

単位:千円

	摘	要	1 1-2 - 1 1 4
	31/3		
財団固有職員の退職給付引当金に要する	経費		
対象固有職員 7名			
, 38-H 13 1925 . H			